

観峰館収蔵品目録（Ⅱ） — 中国絵画・画卷 —

観峰館学芸部

はじめに

観峰館では、近代中国書画を中心とする約二万五千点に及ぶ収蔵作品の継続的な調査研究を進めている。本稿は、その成果公表を目的としたものである。

前号に続き今号では、中国絵画資料の中、その形式から「画卷」と分類される資料群の目録を公開する。「画卷」の資料群には、顧澐・呉滔・林紓・何海霞など、清朝後期から民国期に活躍し、観峰コレクションにおいても重要な作家の作品が含まれている。また掛幅とは趣が異なる繊細で緻密な描写は、第十号で紹介した「画冊」とともに、資料的価値の高い作品群といえる。

本稿は、「画卷」の中、特に重要な位置付けにある一件の資料目録を提示するとともに、その中でも作風・作家において重要な五作品を取り上げ、作品画像とともに、法量・釈文を含めた基本データを提示することとしたい。先学諸氏の批評をいただければ幸いである。

【凡例】

- 一、翻刻は適宜、新字体に改めた。
- 一、改行箇所には／を付した。
- 一、法量は、縦×横で表記した。
- 一、法量測定、写真撮影、釈文作成は、観峰館学芸部（古橋・瀬川・寺前）が分担し、編集は寺前が担当した。

観峰館収蔵 中国絵画・画卷

No.	資料番号	作品名	作家名	制作年	画題	寸法(表装)	寸法(本紙)	用紙	備考
1	巻-画-002	合作花卉図扇面	張熊／楊伯潤／朱僑	同治六年（一八六七）	花卉 薔薇 胡蝶 蘭 桃	164.0×58.1cm	17.7×51.8cm	紙本冷金箋 淡彩	軸装
2	巻-画-003	花卉博古図横披	蓮溪	同治一二年（一八七三）	花卉 文房 筆 硯 印材	61.4×380.0cm	47.5×348.0cm	紙本墨画 設色	軸装
3	巻-画-005	山水画卷	劉子久	民国二九年（一九四〇）	山水	21.5×497.6cm	13.0×118.8cm	紙本墨画	布屏
4	巻-画-006	賞菊図巻	何海霞	民国二二年（一九三三）	山水 人物 庭 月 菊 鶴	30.5×1004.8cm	29.8×81.5cm	紙本墨画 淡彩	布屏 外題：「叢碧山館賞菊図 詠 伯駒題」 張伯駒他跋
5	巻-画-007	山水画卷	吳滔	光緒一五年（一八八九）	山水 人物 舟 建物 橋	35.8×590.2cm	29.0×141.5cm	紙本墨画	布屏 外題：「吳伯滔山水図」（原田観峰筆）
6	巻-画-009	山水画卷	姜筠	光緒二五年（一八九九）	山水	37.2×1057.5cm	29.8×335.5cm	紙本墨画 淡彩	布屏 外題：「姜筠山水」（原田観峰筆）
7	巻-画-010	山水画卷	林紓	民国一二年（一九二三）	山水 人物 建物 竹	39.0×792.0cm	32.8×283.4cm	紙本墨画	布屏 外題：「林琴南山水画卷」
8	巻-画-021	百花园画卷	宋宝羅	民国三〇年（一九四一）	花卉	32.2×1074.0cm	27.0×910.0cm	紙本設色	布屏 外題：「宋宝羅花卉巻」
9	巻-画-023	山水画卷	何海霞	一九七五年	山水	59.1×781.6cm	46.8×345.2cm	紙本墨画 淡彩	布屏 何海霞跋二紙
10	巻-画-031	西泠散歩図画卷	吳滔	同治九年（一八七〇）	山水 人物	38.9×970.6cm	32.7×136.7cm	紙本淡彩	布屏 外題：「吳伯滔西泠散歩図 守澁装属老耕署藏 甲子新秋」 鄭適庵他跋
11	巻-画-032	山水画卷	顧澐	清時代後期	山水 人物	24.5×549.7cm	22.7×521.0cm	紙本墨画	布屏 本紙以後表装の貼り付きにより披露不可。よって表装の全長は不明。

◆作品No.1 賞菊図巻 何海霞

- 【資料番号】巻一画—006
 【材質】紙本墨画淡彩
 【員数】一卷
 【法量】本紙二九・八×八一・五cm
 【外題簽】叢碧山館賞菊図詠 伯駒属題 斬知^(?)
 【款記年代】民国二年（一九三三）

【款記】賞菊図／癸酉春日／伯駒方家／囑画並希／法正之／何瀛海霞／作風香

【落款印】

「海霞之印」（白文方印、一・四×一・四cm）

【画家小伝】

何海霞（一九〇八—一九九八）

初名を何福海といい、字を瀛または登瀛という。北京の人。一九三五年に張大千入室弟子となり、中国古代名画や宋・元・明・清の絵画の模写で画業に打ち込んだ。一九三六年には、齊白石や張大千らと書画展を開催し、名声を得た。解放後は長安に居を構え、山水画の大家として活躍した。

◆作品No.2 山水画卷 吳滔

- 【資料番号】巻一画—007
 【材質】紙本墨画
 【員数】一卷
 【法量】本紙二九・〇×一四一・五cm
 【外題簽】吳伯滔山水図（原田観峰筆）

【款記年代】光緒十五年（一八八九）

【款記】

鷺影兼／秋靜蟬／声動晚／涼陂長留／積水川濶／逗斜陽／種仙世丈大人／教正／己丑十月／吳滔画／於来鷺／草堂

【落款印】

「伯滔」（朱文方印、一・六×一・三cm）

【所藏印】

「孫氏退思軒藏」（白文方印、二・一×二・一cm）

【画家小伝】

吳滔（一八四〇—一八九五）

字を伯滔といい、鉄夫、疏林などと号した。浙江省石門（今の崇徳）の人。詩書画に精通し、画は山水を得意とした。画家として名を馳せ、終年門を閉ざして作画を行い、四方より画を乞う者が途絶えなかったという。著書に『来鷺草堂集』がある。

◆作品No.3 山水画卷 林紓

- 【資料番号】巻一画—010
 【材質】紙本墨画
 【員数】一卷
 【法量】本紙三一・八×二八三・四cm
 【外題簽】林琴南山水画卷
 【款記年代】民国二年（一九三三）
 【款記】廉州用湿筆人乃不／知其中有乾筆也石／谷用乾筆乃不知能參／以湿筆此等超以象外／之能浅人寧復能解／独文節乾湿並用蒼／潤如沐是幀正用文節／旧本參以己意墨氣／盎然紙上自謂是鰲／山臨道

時也／癸亥二月畏廬林紓／並識時年七十有二

【落款印】

「林紓之印」（朱文方印、一・一×一・一cm）

「畏廬」（白文方印、一・一×一・一cm）

【画家小伝】

林紓（一八五二—一九二四）

初名は群玉、字は琴南といい、畏廬などと号した。福建省閩県の人。光緒八年（一八八二）の挙人。教職に就き、経義、古文、倫理学などの教鞭を執った。語学にも精通し、『ガリバー旅行記』や『不如帰』など多くの外国小説を翻訳し世人を驚かせた。画は、当時容易に入手出来るようになったコロタイプ印刷から清時代初期の四王呉惲を学び、晩年は北京に居し山水画を専ら描いた。

◆作品No.4 万木回春図巻 何海霞

- 【資料番号】巻一画—023
 【材質】紙本墨画淡彩
 【員数】一卷
 【法量】本紙四六・八×三四五・二cm
 【跋文法量】
 「跋文第一紙」四六・八×一三七・八cm
 「跋文第二紙」四六・八×一三八・九cm
 【款記年代】一九七五年

【款記】

万木回春 一九七五年／孝良吾兄晒正 何海霞于長安

【落款印】

「海霞」（白文方印、一・四×一・四cm）

◆作品No.5 山水画卷 顧澧

- 【資料番号】巻一画—032
 【材質】紙本墨画
 【員数】一卷
 【法量】本紙二二・七×五二一・〇cm
 【外題簽】顧若波山水 民国第一甲子重裝／蒙泉書屋珍藏
 【款記】北苑画所以超軼千古者能于疎中見密／著墨不多而大雅春容天然逸

【跋文法量】

「跋文第一紙」二・一×二・二cm

「跋文第二紙」二・〇×二・〇cm

「霞客」（朱文方印、二・二×二・二cm）

【画家小伝】

顧澧（一八四〇—一八九五）

韻後人／雖竭力弗能至也此長卷過師其意為／光鑑堂主人雅鑑非古
近古聊寓願學之／意云爾／吳門若波顧澐并識

張大千等多くの著名書画家と交流した。

【落款印】

「若」一「波」(白文連珠方印、〇・七×〇・七cm)

【所藏印】

「蒙泉書屋書畫審定印」(白文方印、二・一×二・一cm)(第六圖・第七圖)

「文心審定」(朱文方印、一・一×一・一cm)

「子孫保之」(白文方印、一・五×一・五cm)

「蒙泉書屋收藏金石書畫之章」(朱文方印、二・四×一・四cm)

「三羊齋藏金石書畫」(朱文方印、三・三×一・五cm)

【外題印】

「王文心藏」(朱文方印、一・一×一・一〇cm)

「荆門王氏珍藏」(白文方印、一・三×一・七cm)

【画家小伝】

顧澐(一八三五―一八九六)

字は若波といい、雲壺と号した。江蘇省呉県の人。山水画を善くした。清末から民国初期にかけて、多くの山水画家が四王呉惲の画を学んだが、彼もその一人であり、その山水画には四王の影響が濃い。

【所藏家小伝】

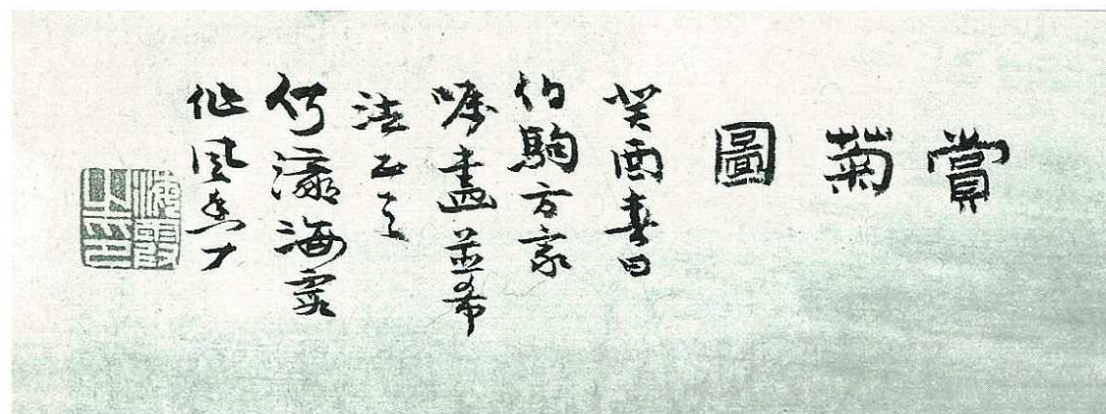
王文心(一八八八―一九七四)

字を保授といい、その齋室名を蒙泉書屋という。祖籍は浙江省杭州で、湖北荆門に生まれる。一九二八年に上海に居を構えた。祖父の王養度(蒙泉)は、道光年間に荆門大收藏家として知られ、文心も祖父を継承し、收藏に富んだ。康有為・葉恭綽・呉湖帆・

◆作品No.1 賞菊図巻 何海霞



本紙



款記



部分

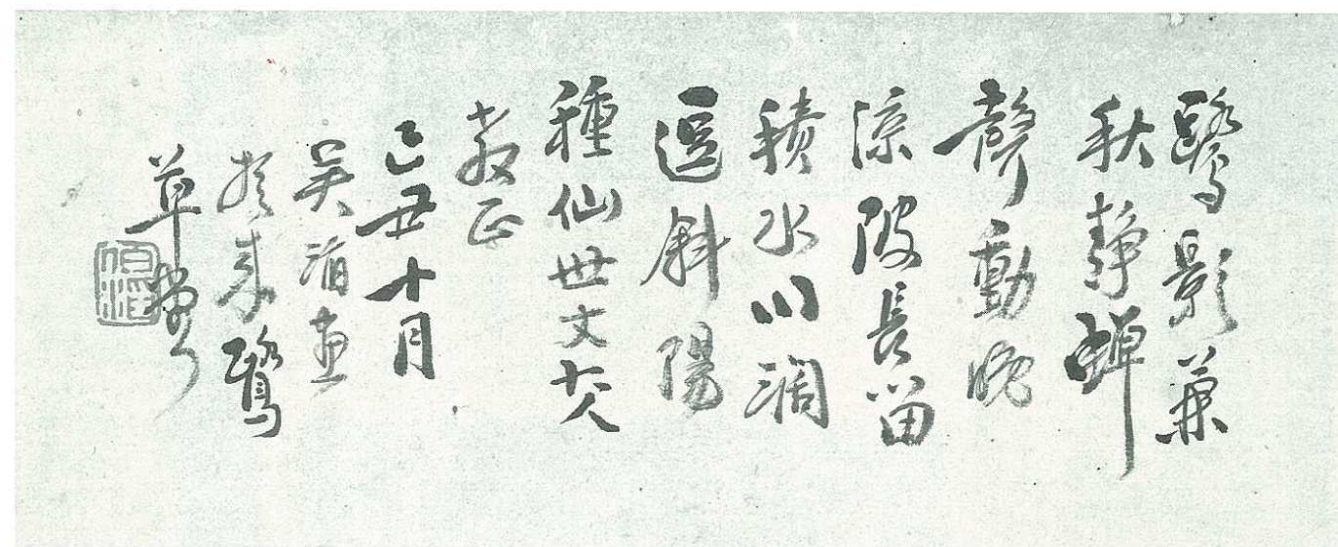
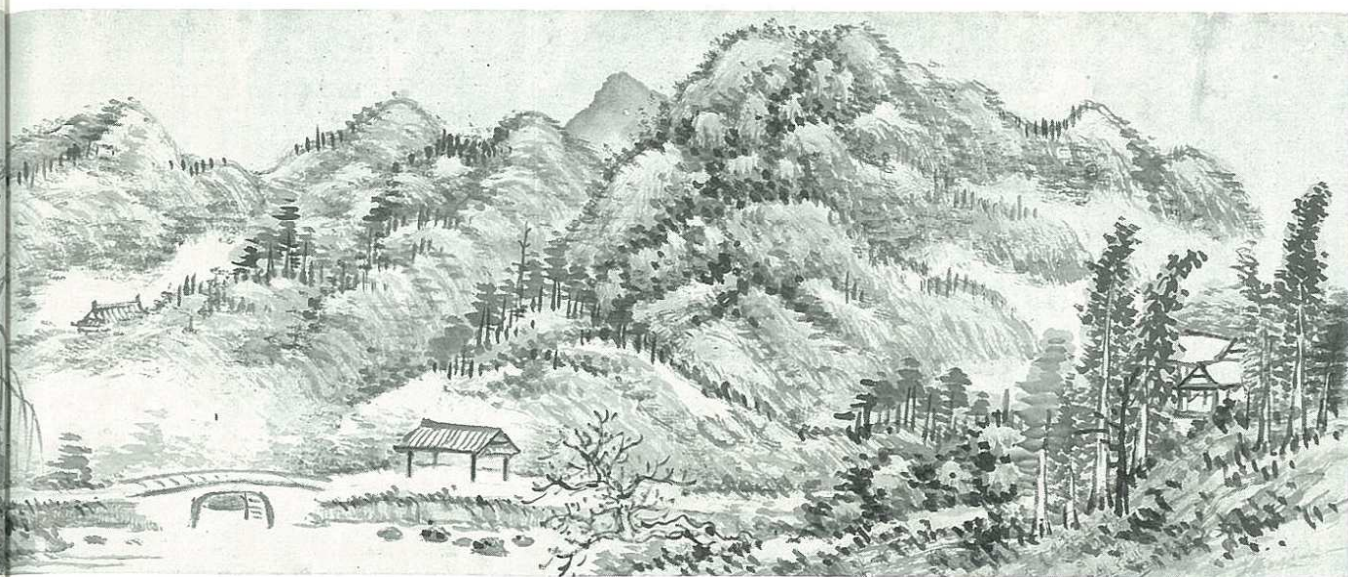


海霞之印

落款印



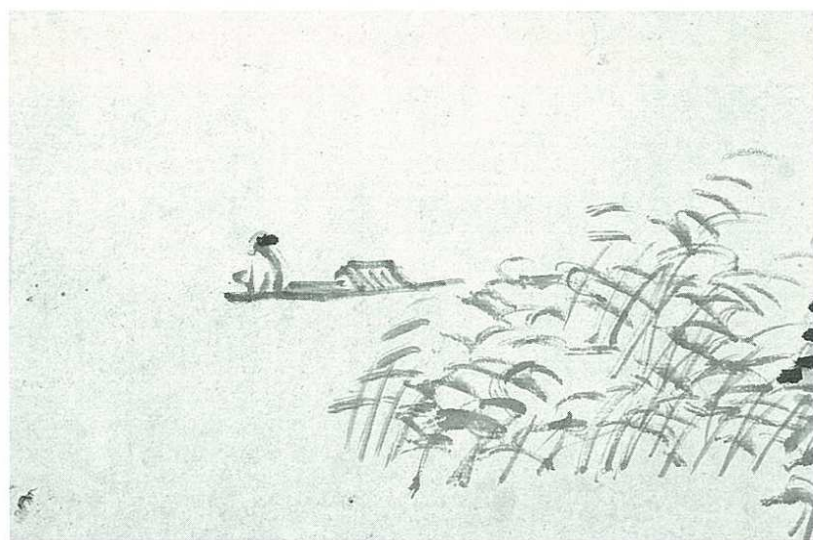
外題篆



款記



本紙



部分



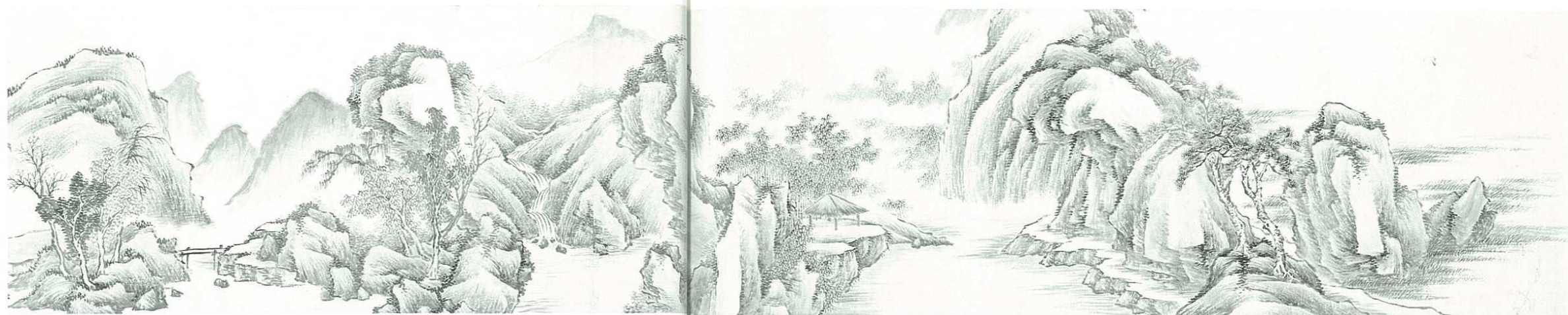
伯滔

落款印

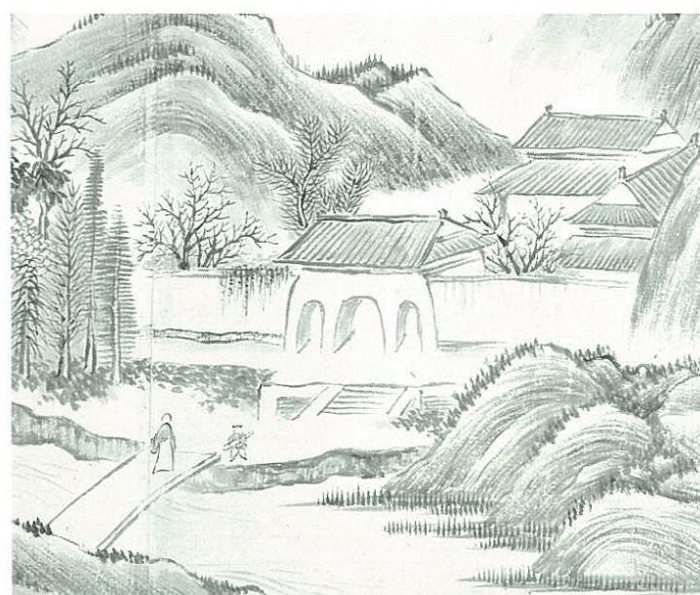


孫氏退思軒藏

所藏印



本紙



部分

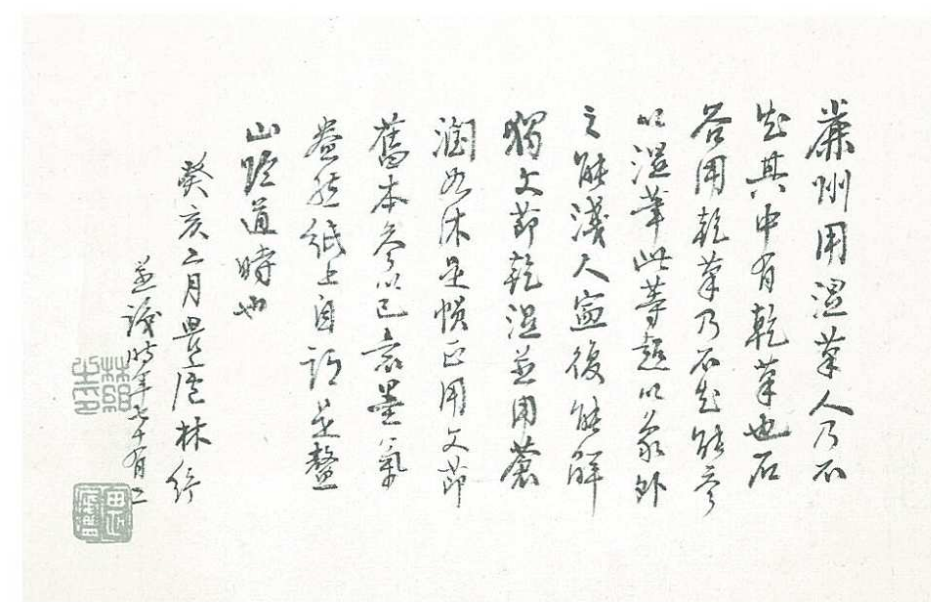


林紓之印

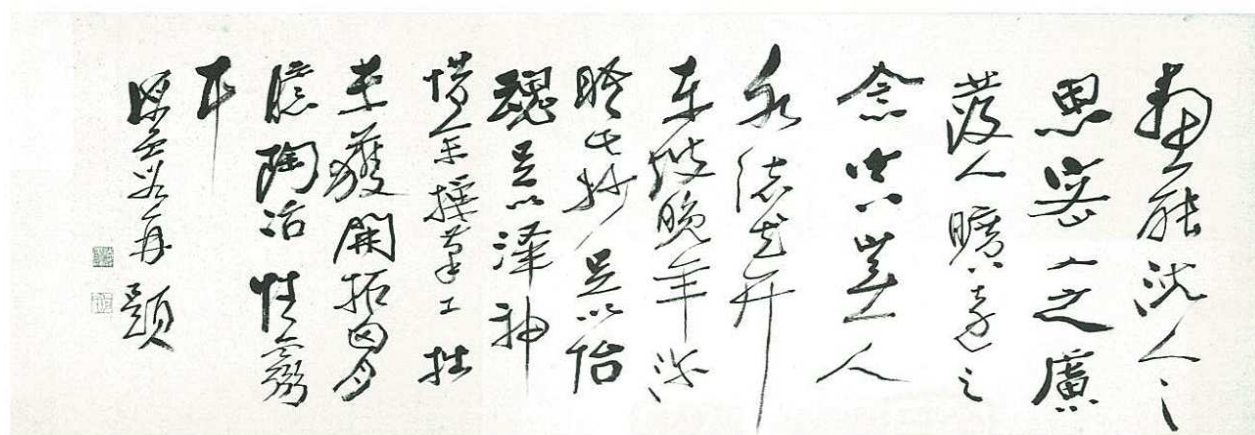
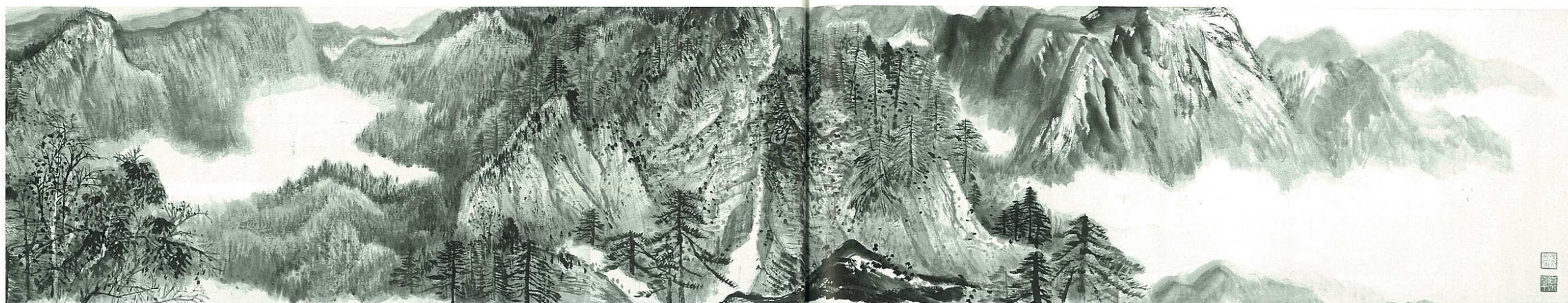


畏廬

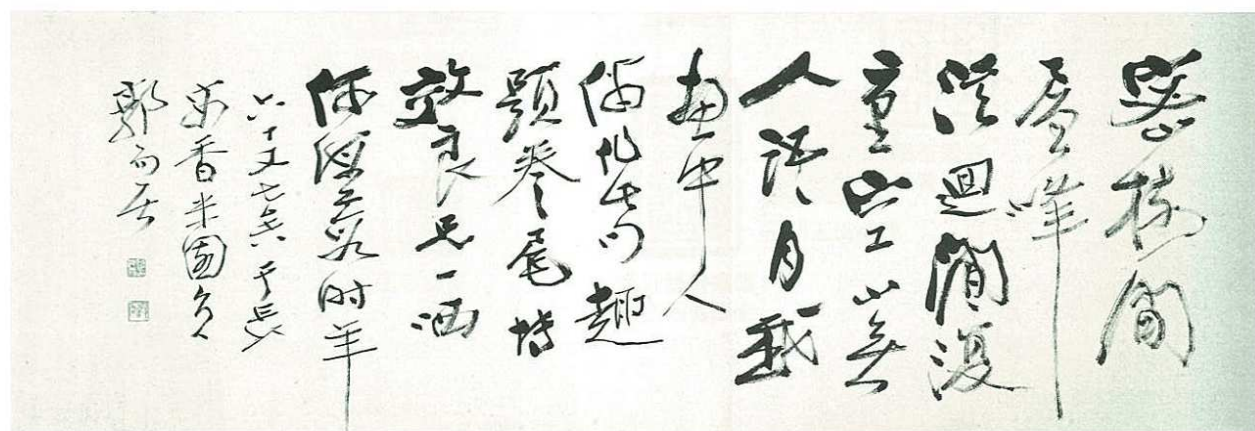
落款印



款記



跋第一紙



跋第二紙



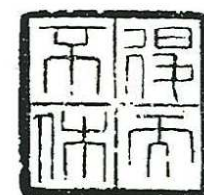
本紙



何海霞印



海霞



退而不休



海霞



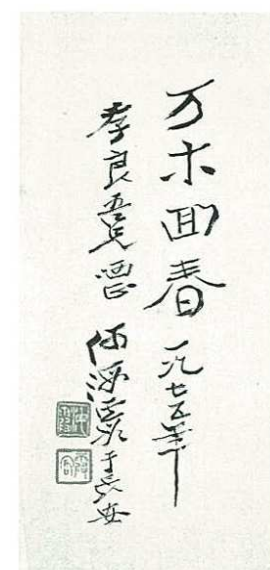
霞客



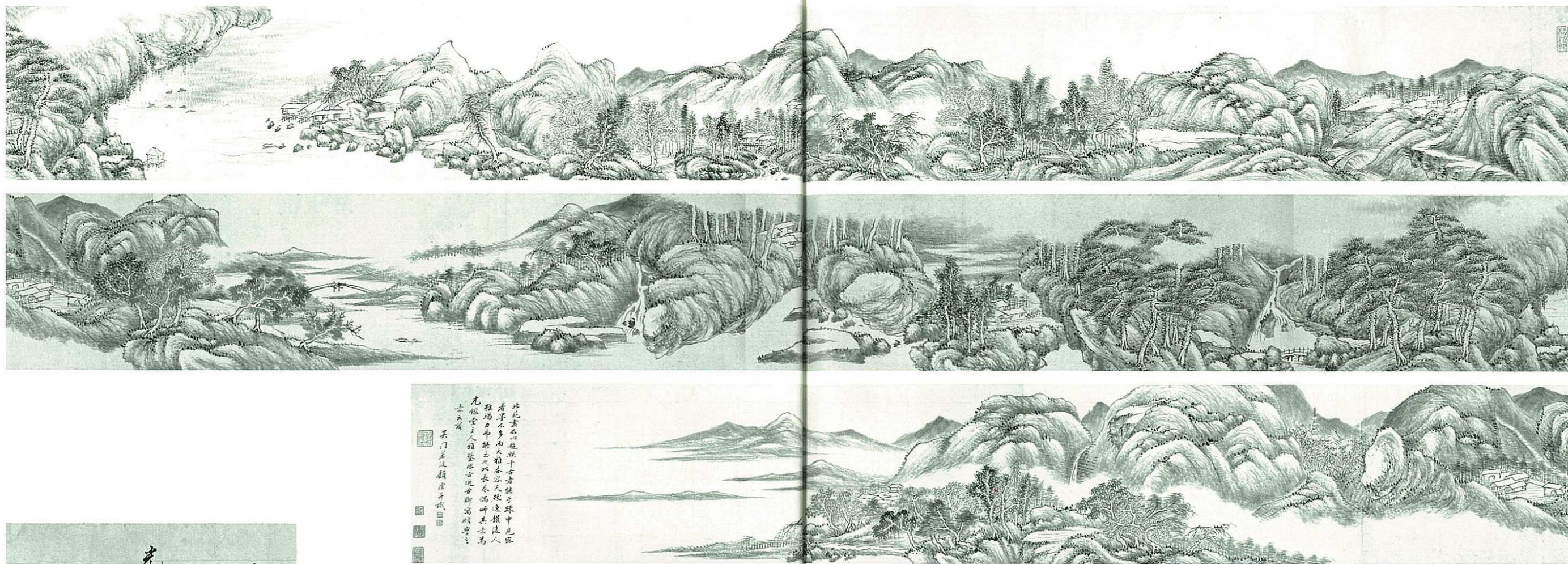
香米園丁



何



款記



北苑畫石以超軼千古者能于跡中見空
者墨不多而大雅春容天然逸韻後人
難及力弗能云以此長卷偶師其意為
先鑑堂主人雅鑒非古近台聊寓願學之
意云爾
吳門若波顧澐并識

本紙

外題印



王文心藏



荊門王氏珍藏

顧若波山水

民國第一甲子重裝
蒙泉書屋珍藏

外題簽

北苑畫石以超軼千古者能于跡中見空
者墨不多而大雅春容天然逸韻後人
難及力弗能云以此長卷偶師其意為
先鑑堂主人雅鑒非古近台聊寓願學之
意云爾
吳門若波顧澐并識

款記



三洋齋藏
金石書畫



子孫保之



蒙泉書屋收藏
金石書畫之章



蒙泉書屋書畫
審定印



文心審定

所藏印



若波

落款印